

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	8
4	教員組織の状況	10
5	その他全般的事項	11

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒386-8657

長野県上田市常田三丁目15番1号

(〒390-8621長野県松本市旭三丁目1番1号)

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 先進繊維工学課程 学士(工学)	年 4	人 30	3年次 人 1	人 122	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	()人	(-)人 90	(-)人 90	()人	1.12倍	
志願者数	()	(-)330	(-)312	()		
受験者数	()	(-)230	(-)201	()		
合格者数	()	(-)112	(-)108	()		
B 入学者数	()	(-)105	(-)97	()		
入学定員超過率 B/A	()	(-)1.16	(-)1.07	()		

※先進繊維工学課程・機能機械学課程・感性工学課程は, 創造工学系として募集しています。

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[]	[2] 107	[2] 101	[]	
2年次	[]	[-]	[-] 104	[]	
3年次	[]	[-]	[-]	[]	
4年次	[]	[-]	[-]	[]	
計	[]	[-] 107	[-] 205	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 0 [0]	計 237 [5]	[0%]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 130人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 335 [6]	[0%]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 130人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 98人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 先進繊維工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養科目	(A. 環境と人間)										Aの中から2単位選択必修
		環境の構造と動態	1	2								
		環境と社会	1	2								
		環境と技術	1	2								
		(B. 精神と文化)										
		思想と表現	1	2								
		言語と文化の諸相	1	2								
		(C. 世界と地域)										
		国際社会の構造と動態	1	2								
		日本社会の構造と動態	1	2								
		歴史と現代社会	1	2								
		(D. 生命と物質)										
		人間の生と行動	1	2								
		動物と植物	1	2								
		物質の構造と動態	1	2								
		地球と宇宙	1	2								
(E. 知の継承と発展)												
人文・社会科学の世界	1	2										
数理の世界	1	2										
学際と先端の科学・技術	1	2										
基礎科目	外国語科目	英語	1	4								
		英語	2	4								
	学健康科目	キャンパスライフと健康	1	1								
		情報科目	1	2								
	新入生ゼミ	新入生ゼミナール	1	2		6 4	2	1 1	1 2		平成21年度に教員を採用及び昇進したため(21)	
		基礎科学科目	微分積分学	1	4							
線形代数学			1	4								
物理学(力学)	1		4									
日本事情・日本語科目	日本語	1	6							留学生対象:14単位までを教養科目に振替可		
	日本事情	1	12									
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2		4 4	1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		安全教育	2	1		4						
		技術者倫理	3	1								
		ビジネスマネジメント	3	2								
		インターンシップ	3	1		1						
		放射線の基礎知識	4	1								
		MO T 論 I	3	2								
		MO T 論 II	3	2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 課程別科目	先進繊維工学実験Ⅱ	3	1						1		平成21年度に教員を採用及び昇進したため(21)
	繊維工学実習Ⅱ	3	1			6	1	1			
	卒業研究ゼミⅠ	4	2			4	2	2			
	卒業研究ゼミⅡ	4	2			6		1	1		
	卒業研究Ⅰ	4	6			4	2	2			
	卒業研究Ⅱ	4	6			6		1	1		
	応用リサーチプロジェクト	4		2		4	2		2		
	ロボット工学	4		2			1				

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 40	科目 41	科目 0	科目 81	科目 40	科目 41	科目 0	科目 81	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地		
	年	人	年 次 人	人		倍				
医学部						0.99	昭和24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
医学科	6	110		605	学士(医学)	0.99	昭和26年度			
保健学科	4	143	3 17	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.00	平成14年度			
人文学部						1.08	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
人間情報学科	4	80	3 5 3	330	学士(文学)	1.07	平成7年度			
文化コミュニケーション学科	4	75	5	310	〃	1.08	〃			
教育学部						1.03	昭和24年度	長野県長野市大字西長野6の口		
学校教育教員養成課程	4	210		840	学士(教育学)	1.03	平成11年度			
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	〃	1.06	〃			
生涯スポーツ課程	4	30		120	〃	1.05	〃			
教育カウンセリング課程	4	20		80	〃	1.07	〃			
経済学部						1.11	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
経済学科	4	125	3 20	540	学士(経済学)	1.10	〃			
経済システム法学科	4	60	3 10	260	〃	1.14	平成7年度			
理学部						1.05	昭和41年度	長野県松本市旭3丁目1番1号		
数理・自然情報科学科	4	55		220	学士(理学)	1.06	平成7年度			
物理科学科	4	35		140	〃	1.03	〃			
化学科	4	35		140	〃	1.11	〃			
地質科学科	4	30		120	〃	1.05	〃			
生物科学科	4	30		120	〃	1.06	〃			
物質循環学科	4	25		100	〃	1.05	〃			
各学科共通			3 10	20		0.92				
工学部						1.06	昭和24年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度から学生募集停止	
機械システム工学科	4	80		320	学士(工学)	1.06	平成10年度			
電気電子工学科	4	95		380	〃	1.04	平成元年度			
社会開発工学科	4	—		—	〃	—	〃			
土木工学科	4	45		90	〃	1.06	平成20年度			
建築学科	4	50		100	〃	1.08	〃			
物質工学科	4	60		240	〃	1.08	平成10年度			
情報工学科	4	90		360	〃	1.05	平成元年度			
環境機能工学科	4	50		200	〃	1.09	平成10年度			
各学科共通			3 20	40		1.15				

農学部						1.02	昭和24年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304		
食料生産科学科	4	62		248	学士(農学)	1.03	平成9年度			
森林科学科	4	61		244	"	1.03	"			
応用生命科学科	4	52		208	"	1.01	"			
各学科共通			3	20		0.90				
			10							
繊維学部						1.10	昭和24年度	長野県上田市常田3丁目15番1号		
応用生物科学科	4	—		—	学士(農学)	—	昭和60年度		平成20年度から学生募集停止	
繊維システム工学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成7年度		"	
素材開発科学科	4	—		—	"	—	昭和63年度		"	
機能機械学科	4	—		—	"	—	昭和61年度		"	
精密素材工学科	4	—		—	"	—	昭和62年度		"	
機能高分子学科	4	—		—	"	—	昭和53年度		"	
感性工学科	4	—		—	"	—	平成7年度		"	
先進繊維工学課程	4	30		60	学士(工学)	1.09	平成20年度		} 【創造工学系】 { (化学・材料系) 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。 なお、左欄の数字は、平成20年度入学生(1年次留年者6名は含まない。)の所属課程別人数及び定員超過率である。	
機能機械学課程	4	30		60	学士(工学)	1.16	"			
感性工学課程	4	30		60	学士(工学)	1.13	"			
応用化学課程	4	37		74	学士(工学)	1.10	"	38名(1.02)		
材料化学工学課程	4	37		74	学士(工学)		"	40名(1.08)		
機能高分子学課程	4	36		72	学士(工学)		"	40名(1.11)		
バイオエンジニアリング課程	4	25		50	学士(工学)	1.07	"	} 【応用生物学系】 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。		
生物機能科学課程	4	25		50	学士(工学)		"			
生物資源・環境科学課程	4	25		50	学士(農学)		"			
各学科共通			3	20		1.05				
			10							

- (注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。
 (大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- 2 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 先進繊維工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	2		2	8		6	2	1	1	10	1	
(5)	(2)	()	(2)	(9)	(1)	[2]	[0]	[1]	[Δ1]	[2]	[1]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：Δ1）

5 その他全般的事項

<繊維学部 先進繊維工学課程>

情報提供に関する事項

① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年8月20日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年7月中)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/plan/setup/>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AO報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 機能機械学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 機能機械工学課程 学士(工学)	年 4	人 30	3年次 人 1	人 122	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	()人	(-)人 90	(-)人 90	()人	1.12倍	
志願者数	()	(-)330	(-)312	()		
受験者数	()	(-)230	(-)201	()		
合格者数	()	(-)112	(-)108	()		
B 入学者数	()	(-)105	(-)97	()		
入学定員超過率 B/A	()	(-)1.16	(-)1.07	()		

※先進繊維工学課程・機能機械学課程・感性工学課程は, 創造工学系として募集しています。

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[]	[2] 107	[2] 101	[]	
2年次	[]	[-]	[1] 104	[]	
3年次	[]	[-]	[-]	[]	
4年次	[]	[-]	[-]	[]	
計	[]	[-] 107	[-] 205	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 0 [0]	計 237 [5]	[0%]
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 130人	0%
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 107人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 0 [6]	[0%]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 130人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 98人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 機能機械学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養科目	(A. 環境と人間)										Aの中から2単位選択必修
		環境の構造と動態	1		2							
		環境と社会	1		2							
		環境と技術	1		2							
		(B. 精神と文化)										
		思想と表現	1		2							
		言語と文化の諸相	1		2							
		(C. 世界と地域)										
		国際社会の構造と動態	1		2							
		日本社会の構造と動態	1		2							
		歴史と現代社会	1		2							
		(D. 生命と物質)										
		人間の生と行動	1		2							
		動物と植物	1		2							
		物質の構造と動態	1		2							
	地球と宇宙	1		2								
	(E. 知の継承と発展)											
	人文・社会科学の世界	1		2								
	数理の世界	1		2								
	学際と先端の科学・技術	1		2								
基礎科目	外国語科目	英語	1	4								
		英語	2	4								
	学健康科目	キャンパスライフと健康	1	1								
	情報科目	情報科目	1		2							
	科目新入生ゼミ	新入生ゼミナール	1	2		5 4	4				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)	
	基礎科学科目	微分積分学 線形代数学 物理学(力学)	1 1 1	4 4 4								
事情・日本	事情・日本	日本語	1		6						留学生対象:14単位までを教養科目に代替可	
		日本事情	1		12							
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2		1	2 1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		安全教育	2	1		1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		技術者倫理	3	1								
		3										
		ビジネスマネジメント	2+3		2						教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)	
		インターンシップ	3			1	1					
		放射線の基礎知識	4		1							
		MOT論I	3		2							
MOT論II	3		2									

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	系 共 通 科 目	環境工学	3	2		1						平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		創造工学概論	1	2		5	4					
		電磁気学	3		2							
		多変量解析	2		2							
		応用統計学	3		2							
		応用数学	2		2							
		材料力学 I	2+3		2			1				
		信号処理論	4		2							
		電子工学	2+3		2							
		デザイン工学	3		2							
課 程 別 科 目		機械力学 I	2	2			1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 平成21年度に昇進したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		流体力学 I	2	2		1						
		熱力学 I	2	2		1						
		電気理論	2	2								
		電子回路	2	2								
		物性工学	2	2								
		工業材料学	2	2								
		応用解析学 I	2	2								
		応用解析学 II	2	2								
		ベクトル解析	2	2								
		コンピュータプログラミング	2	2								
		機能機械学実験実習 I	2	1								
		機能機械学実験実習 II	2	1								
		機械設計製図 I	2	2								
		材料力学 II	2	2								
		機構学	2	2								
		情報制御工学	2	2								
		熱力学 II	2	2								
		感性物理化学	3		2							
		数値計算法	2		2							
		機能機械学オムニバス I	2		1							
		機能機械学オムニバス II	2		1							
		メカトロニクス	3	2								
設計工学	3	2										
制御工学 I	3	2										
機能機械学実験実習 III	3	1										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	課程別科目	機能機械学実験実習Ⅳ	3	1		5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)	
		機械設計製図Ⅱ	3	2			1						
		機械設計製図Ⅲ	3	2			1						
		固体力学	3		2		1						
		複合材料工学	3		2								
		機械力学Ⅱ	3		2								
		ロボット工学	3		2			1					
		流体力学Ⅱ	3		2		1						
		エネルギー変換工学	3		2								
							1						
		熱流体工学	3		2				1				平成21年度に昇進したため (21)
		制御工学Ⅱ	3		2								
		電気・電子材料	3		2		1						
		材料強度学	3		2		1						
		材料加工学	2		2				1				
		バイオメカニクス	3		2								
		機能機械学オムニバスⅢ	3		1		5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)
		機能機械学オムニバスⅣ	3		1		5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)
		輪講	4		2		5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)
		品質管理工学	3		2								
ヤーンテクノロジー	4		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため (21)		
論理回路	3		2										
計測工学Ⅱ	4		2								教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため (21)		
感性ロボティクス	3		2										
機能機械学ゼミナールⅠ	2	1			5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)		
機能機械学ゼミナールⅡ	3	1			5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)		
卒業研究Ⅰ	4	3			5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)		
卒業研究Ⅱ	4	3			5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)		
自由科目		ひと・ものづくりプロジェクトⅠ	2		1	5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)	
		ひと・ものづくりプロジェクトⅡ	3		1	5 4	4					平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため (21)	

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
43	52	3	98	43	52	3	98	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 機能機械学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4			8		5	4			9		
(5)	(6)	()	()	(11)	()	[1]	[0]	[]	[]	[1]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：△1）

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 感性工学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 感性工学課程 学士(工学)	年 4	人 30	3年次 人 1	人 122	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	()人	(-)人 90	(-)人 90	()人	1.12倍	
志願者数	()	(-)330	(-)312	()		
受験者数	()	(-)230	(-)201	()		
合格者数	()	(-)112	(-)108	()		
B 入学者数	()	(-)105	(-)97	()		
入学定員超過率 B/A	()	(-)1.16	(-)1.07	()		

※先進繊維工学課程・機能機械学課程・感性工学課程は, 創造工学系として募集しています。

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[]	[2] 107	[2] 101	[]	
2年次	[]	[-]	[1] 104	[]	
3年次	[]	[-]	[-]	[]	
4年次	[]	[-]	[-]	[]	
計	[]	[-] 107	[-] 205	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 0 [0]	計 237 [5]	[0%]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 130人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 335 [6]	[0%]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 130人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 98人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 感性工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	(A. 環境と人間)											Aの中から2単位選択必修
	環境の構造と動態	1		2								
	環境と社会	1		2								
	環境と技術	1		2								
	(B. 精神と文化)											
	思想と表現	1		2								
	言語と文化の諸相	1		2								
	(C. 世界と地域)											
	国際社会の構造と動態	1		2								
	日本社会の構造と動態	1		2								
	歴史と現代社会	1		2								
	(D. 生命と物質)											
	人間の生と行動	1		2								
	動物と植物	1		2								
	物質の構造と動態	1		2								
地球と宇宙	1		2									
(E. 知の継承と発展)												
人文・社会科学の世界	1		2									
数理の世界	1		2									
学際と先端の科学・技術	1		2									
基礎科目	目外国語科	英語	1	4								
		英語	2	4								
	目健康科	キャンパスライフと健康	1	1								
	目情報科	情報科目	1		2							
	目新入生ゼミ	新入生ゼミナール	1	2		4	5		2		平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)	
							4	4		1		
目基礎科学科	微分積分学	1	4									
	線形代数学	1	4									
	物理学(力学)	1	4									
	地学	1		2								
事情日本語・日本	事情日本語・日本	日本語	1		6						留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
		日本事情	1		12							
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2			1	1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		安全教育	2	1			1					
		技術者倫理	3	1								
			3									
		ビジネスマネジメント	2+3	2								
		インターンシップ	3		1		1					
		放射線の基礎知識	4		1							
		MOT論I	3		2							
MOT論II	3		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	系共通科目	環境工学	3	2			1						平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
		創造工学概論	1	2			4				2		
			2								1		
		電磁気学	2・3		2				4				
			3										
		多変量解析	2・3		2								
			2										
		応用統計学	2・3		2								
			2										
		応用数学	2・3		2				4				
		2											
	材料力学Ⅰ	2・3		2			4						
		2											
	信号処理論	2・3		2					1				
		3											
	電子工学	2・3		2									
		3											
		デザイン工学	2・3		2								
	課程別科目	西洋文化	2	2					1				
感性化学		2	2					1					
感性造形		2	2				1						
力の科学		2		2			1	2					
マーケティング		2	2							1			
情報処理基礎		2	2				4						
感性生理学		2	2				4						
感性情報処理		2		2			4						
感覚生理学Ⅰ		2	2				1						
感性計測		2		2					4				
文章工学		2	2										
形の科学		2	2				1						
造形実習		2	1				1	1		1			
感性工学実験実習Ⅰ		2	1				1	1		1			
	2												
計算機実習Ⅰ	2・3		2						1				
	2												
計算機実習Ⅱ	2・3		2						1				
	3												
CAD実習	2・3		1										
感性心理学	3		2			1							
感性物理化学	3		2				1						
感性製品デザイン	3		2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	英書講読	3		2		3	4					
	感性工学実験実習ⅡA	3	1			4	4		2			平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	感性工学実験実習ⅡB	3	1			4	4		2			平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究ゼミⅠ	4	1			4	4		2			平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	卒業研究ゼミⅡ	4	1			4	4		2			平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)
	脳・神経生理学	2		2								
	感性材料サイエンス	2		2			1					
	感性デザイン論	2		2		1						
	感性ロボティクス	3		2								
	快適性評価法	3		2								
	染色機能加工学	3		2								
		2										
	感性材料力学	3		2		1						教育課程の充実を図るため平成20年度から配当年次を変更したため(21)
	技術経営論	3		2								
	ファッションデザイン	3		2								
	感性コミュニケーション	3		2			1					
	感覚化学	3		2			1					
						1						平成21年度に昇進したため(21)
	感覚生理学Ⅱ	3		2			1					
	情報システム工学	3		2								
	色彩工学	3		2								
							1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
製品認知科学	3		2		1							
							1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
コンピュータアート	3		2		1							
							1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
スポーツ工学	3		2		1							
							5				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)	
卒業研究Ⅰ	4	3			4	4						
							5				平成20年度に教員を採用し、平成21年度に昇進したため(21)	
卒業研究Ⅱ	4	3			4	4						
化学実験	4		1									
物理学実験	4		1									
生物学実験	4		1									

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
36	54	1	91	36	54	1	91	
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 感性工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4		1	9		4	5		2	11		
(3)	(6)	()	(2)	(11)	()	[0]	[1]	[]	[1]	[2]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：△1）

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 応用化学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は，平成19年度開設の場合（平成22年度までの4年間）ですが，開設年度に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し，5年以上の場合には，欄を設けてください。）
 3 定員を変更した場合は，備考欄に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 応用化学課程 学士（工学）	4年	37人	3年次 1人	150人	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	()人	(-)人 110	(-)人 110	()人	1.08倍	
志願者数	()	(-)人 444	(-)人 425	()		
受験者数	()	(-)人 272	(-)人 256	()		
合格者数	()	(-)人 129	(-)人 126	()		
B 入学者数	()	(-)人 121	(-)人 118	()		
入学定員超過率 B/A	()	(-)人 1.1	(-)人 1.07	()		

※応用化学課程・材料化学工学課程・機能高分子学課程は，化学・材料系として募集しています。

- (注) 1 () 内には，編入学の状況について外数で記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，(())書きとするなどし，その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については，小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで記入し，平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[]	[3] 124	[3] 125	[]	
2年次	[]	[-]	[3] 118	[]	
3年次	[]	[-]	[-]	[]	
4年次	[]	[-]	[-]	[]	
計	[]	[-] 124	[-] 243	[]	

- (注) 1 [] 内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 2 [0]	計 257 [5]	[0%] 0.8%
	うち平成19年度入学者 1人	うち平成19年度 133人	
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 124人	
	(主な退学理由) 進路変更2人		
平成21年度	計 0 [0]	計 377 [8]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 133人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 124人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 120人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 応用化学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	(A. 環境と人間)											Aの中から2単位選択必修
	環境の構造と動態	1		2								
	環境と社会	1		2								
	環境と技術	1		2								
	(B. 精神と文化)											
	思想と表現	1		2								
	言語と文化の諸相	1		2								
	(C. 世界と地域)											
	国際社会の構造と動態	1		2								
	日本社会の構造と動態	1		2								
	歴史と現代社会	1		2								
	(D. 生命と物質)											
	人間の生と行動	1		2								
	動物と植物	1		2								
	物質の構造と動態	1		2								
	地球と宇宙	1		2								
	(E. 知の継承と発展)											
人文・社会科学の世界	1		2									
数理の世界	1		2									
学際と先端の科学・技術	1		2									
基礎科目	目外国語科目											
	英語	1	4									
	英語	2	4									
	目健康科目											
	キャンパスライフと健康	1	1									
	身体知の世界	1		1								
	目新入生セミナー											
新入生ゼミナール	1	4			5	5		2		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)		
					4	4		3				
基礎科学科目	微分積分学	1	4									
	線形代数学	1	2									
	物理学(力学)	1	2									
	化学	1	4									
日本事情・日本事情科目	日本語	1		6							留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
	日本事情	1		12								
専門科目	学部共通科目											
	繊維科学の基礎	1	2			1	1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	安全教育	2	1			1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
	技術者倫理	3	1									
	ビジネスマネジメント	3		2								
	インターンシップ	3		1		1						
	放射線の基礎知識	4		1								
	MOT論I	4		2								
MOT論II	4		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	系 共 通 科 目	情報科学の演習	1	2		1						
		2年ゼミナールⅠ	2	1		5	5		2		平成20年度、平成21年度に昇進したため (21)	
		2年ゼミナールⅡ	2	1		4	4		3			
		電磁気学	2	1		5	5		2		平成20年度、平成21年度に昇進したため (21)	
		波動と光	2	1		4	4		3		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		力学Ⅱ	2	2				1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		熱力学Ⅰ	2	2		1		1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		熱力学Ⅱ	2	2				1			平成21年度に昇進したため (21)	
		分析化学	2	2		1		1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		有機化学Ⅰ	2	2		1		1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		有機化学Ⅱ	2	2		1		1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		無機化学Ⅰ	2	2		1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		無機化学Ⅱ	2	2				1	1		平成20年度に教員が昇進したため (21)	
		工業数学	2	2				1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		移動現象論	2	2			1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		技術者基礎概論	2	2			1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		化学演習Ⅰ	2	1				1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		化学演習Ⅱ	2	1			1				平成20年度に教員が昇進したため (21)	
		基礎化学実験Ⅰ	2	2				1		1	教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		基礎化学実験Ⅱ	2	2				1		1	教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		専門英語Ⅰ	3	2				1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)	
		専門英語Ⅱ	4	2			5	5		2	平成20年度、平成21年度に昇進したため (21)	
		3年ゼミナールⅠ	3	1			4	4		3	平成20年度、平成21年度に昇進したため (21)	
		3年ゼミナールⅡ	3	1			5	5		2	平成20年度、平成21年度に昇進したため (21)	
		環境プロセス工学 (環境教育)	3	2			4	4		3		
		反応速度論	3	2			1					
		電気化学	3	2			1					
量子力学	3	2				1						
量子化学	3	2					1		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため (21)			
機器分析	4	2			1			2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コンピュータプログラミング	2	2			1						平成20年度に教員が昇進したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 平成20年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度に教員が昇進したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)
	高分子化学	2		2		1			1			
	工業化学	2		2			1					
	応用化学実験Ⅰ	3	2				1		1			
	応用化学実験Ⅱ	3	2				1		1			
	有機化学Ⅲ	3	2			1						
	有機化学Ⅳ	3		2			1					
	分光化学	3		2			1					
	統計熱力学	3		2			1					
	固体化学	3		2		1						
	天然物有機化学	3		2			1					
	色染化学	3		2		1						
	コロイド化学	3		2			1					
	膜機能化学	3		2					1			
	化学工学	3		2		1	5			2		
	卒業研究Ⅰ	4	5			4	4		3			
	卒業研究Ⅱ	4	5			4	4		3			
応用化学特別演習Ⅰ	4	1			4	4		3				
応用化学特別演習Ⅱ	4	1			4	4		3				

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
49	34	0	83	49	34	0	83	
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 応用化学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4		3	11		5	5		2	12		
(4)	(5)	(1)	(2)	(12)	()	[1]	[1]	[]	[Δ1]	[1]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：Δ1)

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 材料化学工学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 材料化学工学課程 学士(工学)	4年	37人	3年次 1人	150人	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員超過率	備考
A	入学定員	()人	(-)人 110	(-)人 110	()人	1.08倍	
	志願者数	()	(-)444	(-)425	()		
	受験者数	()	(-)272	(-)256	()		
	合格者数	()	(-)129	(-)126	()		
B	入学者数	()	(-)121	(-)118	()		
	入学定員超過率 B/A	()	(-)1.1	(-)1.07	()		

※応用化学課程・材料化学工学課程・機能高分子学課程は, 化学・材料系として募集しています。

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
1年次		[]	[3] 124	[3] 125	[]	
2年次		[]	[-]	[3] 118	[]	
3年次		[]	[-]	[-]	[]	
4年次		[]	[-]	[-]	[]	
計		[]	[-] 124	[-] 243	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 2 [0]	計 257 [5]	[0%] 0.8%
	うち平成19年度入学者 1人	うち平成19年度 133人	
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 124人	
	(主な退学理由) 進路変更2人		
平成21年度	計 0 [0]	計 377 [8]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 133人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 124人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 120人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	(主な退学理由)		

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 材料化学工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	(A. 環境と人間)											Aの中から2単位選択必修
	環境の構造と動態	1		2								
	環境と社会	1		2								
	環境と技術	1		2								
	(B. 精神と文化)											
	思想と表現	1		2								
	言語と文化の諸相	1		2								
	(C. 世界と地域)											
	国際社会の構造と動態	1		2								
	日本社会の構造と動態	1		2								
	歴史と現代社会	1		2								
	(D. 生命と物質)											
	人間の生と行動	1		2								
	動物と植物	1		2								
	物質の構造と動態	1		2								
	地球と宇宙	1		2								
(E. 知の継承と発展)												
人文・社会科学の世界	1		2									
数理の世界	1		2									
学際と先端の科学・技術	1		2									
基礎科目	科目 外国語	英語	1	4								
	科目 外国語	英語	2	4								
	科目 健康科学	キャンパスライフと健康	1	1								
	科目 健康科学	身体知の世界	1		1							
	科目 新入生セミナー	新入生ゼミナール	1		4		5	5		1	平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)	
基礎科学科目	基礎科学科目	微分積分学	1	4								
	基礎科学科目	線形代数学	1	2								
	基礎科学科目	物理学(力学)	1	2								
	基礎科学科目	化学	1	4								
本事情語・日	科目 日本語・日本事情	日本語	1		6						留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
	科目 日本語・日本事情	日本事情	1		12							
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2			1	+				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		安全教育	2	1				+				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		技術者倫理	3	1				1				
		ビジネスマネジメント	3		2			1				
		インターンシップ	3		1			1				
		放射線の基礎知識	4		1							
		MO T論 I	4		2			1				
		MO T論 II	4		2							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	系共通科目	情報科学の演習	1	2			+						教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		2年ゼミナール I	2	1			4	7		1		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)	
		2年ゼミナール II	2	1			5	5		1		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)	
		電磁気学	2	1			+					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		波動と光	2	1				+				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		力学 II	2	2			1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		熱力学 I	2	2					+			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		熱力学 II	2	2					+			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		分析化学	2	2			+					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		有機化学 I	2	2					+			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		有機化学 II	2	2					+			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		無機化学 I	2	2			+					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		無機化学 II	2	2									
		工業数学	2	2					1				
		移動現象論	2	2					2				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		技術者基礎概論	2	2				1					
		化学演習 I	2	1				1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		化学演習 II	2	1					+				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		基礎化学実験 I	2	2					1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		基礎化学実験 II	2	2					2				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		専門英語 I	3	2					+				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		専門英語 II	4	2				5	5		1		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)
		3年ゼミナール I	3	1				4	7				平成20年度,平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)
		3年ゼミナール II	3	1				5	5		1		平成20年度,平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)
		環境プロセス工学(環境教育)	3	2				4	7				
		反応速度論	3	2				1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
電気化学	3	2				+		1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)		
量子力学	3	2				1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)		
量子化学	3	2					+						
機器分析	4	2					5		1		平成20年度に未昇進のため(21)		

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門 科目	課程 別 科目	コンピュータプログラミング	2	2			+				1		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		化学工業概論	2	2			1						
		コミュニケーション法	2	1			1						
		材料化学工学実験Ⅰ	3	2					1				
		材料化学工学実験Ⅱ	3	2					1				
		材料化学	3	2			1						
		材料化学演習	3	1			1						
		反応工学	3	2			1						
		分離工学	3	2			1						
		プロセス・システム工学Ⅰ	3	2			1						
		プロセス・システム工学Ⅱ	3	2			1						
		工学演習Ⅰ	3	1					1				
		工学演習Ⅱ	3	1					1				
		基礎製図	3	1			1						
		卒業研究Ⅰ	4	5			5	5		1		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)	
		卒業研究Ⅱ	4	5			5	5		1		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)	
		材料化学工学特別演習Ⅰ	4	1			5	5		1		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)	
材料化学工学特別演習Ⅱ	4	1			5	5		1		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21) 平成20年度に未昇進のため(21)			
プロセス・システム工学Ⅲ	4	1			1								

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
60	23	0	83	60	23	0	83	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 材料化学工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	4		3	11		5	5		1	11		
(6)	(2)	()	(4)	(12)	()	[1]	[1]	[]	[Δ2]	[0]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：Δ1）

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 機能高分子学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 機能高分子学課程 学士(工学)	4年	36人	3年次 2人	148人	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員超過率	備 考
A	入学定員	()人	(-)人 110	(-)人 110	()人	1.08倍	
	志願者数	()	(-)人 444	(-)人 425	()		
	受験者数	()	(-)人 272	(-)人 256	()		
	合格者数	()	(-)人 129	(-)人 126	()		
B	入学者数	()	(-)人 121	(-)人 118	()		
	入学定員超過率 B/A	()	(-)人 1.1	(-)人 1.07	()		

※応用化学課程・材料化学工学課程・機能高分子学課程は, 化学・材料系として募集しています。

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次		[]	[3] 124	[3] 125	[]	
2年次		[]	[-]	[3] 118	[]	
3年次		[]	[-]	[-]	[]	
4年次		[]	[-]	[-]	[]	
計		[]	[-] 124	[-] 243	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 2 [0]	計 257 [5]	[0%]
	うち平成19年度入学者 1人	うち平成19年度 133人	0.8%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 124人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 377 [8]	[0%]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 133人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 124人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 120人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 機能高分子学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養科目	(A. 環境と人間)										Aの中から2単位選択必修
		環境の構造と動態	1	2								
		環境と社会	1	2								
		環境と技術	1	2								
		(B. 精神と文化)										
		思想と表現	1	2								
		言語と文化の諸相	1	2								
		(C. 世界と地域)										
		国際社会の構造と動態	1	2								
		日本社会の構造と動態	1	2								
		歴史と現代社会	1	2								
		(D. 生命と物質)										
		人間の生と行動	1	2								
		動物と植物	1	2								
		物質の構造と動態	1	2								
		地球と宇宙	1	2								
(E. 知の継承と発展)												
人文・社会科学の世界	1	2										
数理の世界	1	2										
学際と先端の科学・技術	1	2										
基礎科目	外国語	英語	1	4								
		英語	2	4								
	健康科学	キャンパスライフと健康	1	1								
		身体知の世界	1	1								
	新入生ゼミ	新入生ゼミナール	1	4		5	8				平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
	基礎科学科目	微分積分学	1	4								
		線形代数学	1	2								
物理学(力学)		1	2									
化学		1	4									
日本語・日本事情	日本語	1		6							留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
	日本事情	1		12								
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2		1	1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		安全教育	2	1		1						
		技術者倫理	3	1								
		ビジネスマネジメント	3	2								
		インターンシップ	3	1		1						
		放射線の基礎知識	4	1								
		MOT論I	4	2								
		MOT論II	4	2								
	系共通科目	情報科学演習	1	2			5	8			平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
		2年ゼミナールI	2	1		8	5		1			

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	系 共 通 科 目					5	8					平成21年度から未補充のため(21)
	2年ゼミナールⅡ	2	1			8	5		+			平成20年度、平成21年度に 昇進したため(21)
	電磁気学	2	1					1				
	波動と光	2	1					1				
	力学Ⅱ	2	2					1				
	熱力学Ⅰ	2	2						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	熱力学Ⅱ	2	2			1			+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	分析化学	2	2			1						平成21年度に昇進したため (21)
	有機化学Ⅰ	2	2						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	有機化学Ⅱ	2	2						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	無機化学Ⅰ	2	2						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	無機化学Ⅱ	2	2									
	工業数学	2	2						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	移動現象論	2	2						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	技術者基礎概論	2	2						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	化学演習Ⅰ	2	1						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	化学演習Ⅱ	2	1						+			教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	基礎化学実験Ⅰ	2	2					1		+		教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	基礎化学実験Ⅱ	2	2					1		+		教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	専門英語Ⅰ	3	2					1				
	専門英語Ⅱ	4	2					1				
	3年ゼミナールⅠ	3	1				5	8				平成21年度から未補充のため (21)
							8	5		+		平成20年度、平成21年度に 昇進したため(21)
	3年ゼミナールⅡ	3	1				5	8				平成21年度から未補充のため (21)
							8	5		+		平成20年度、平成21年度に 昇進したため(21)
	環境プロセス工学(環境教育)	3	2							+		教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)
	反応速度論	3	2						1			
電気化学	3	2							+		教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)	
量子力学	3	2							+		教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)	
量子化学	3	2							+		教育課程の充実を図るため平成 20年度から教員を変更したため (21)	
機器分析	4	2								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 科目 課程 別 科目	生物化学	2	2				1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	有機化学Ⅲ	2	2			1						
	合成高分子化学Ⅰ	2	2			1						
	高分子物理学Ⅰ	2	2			1						
	機能高分子学実験Ⅰ	3	2				3		1			
	機能高分子学実験Ⅱ	3	2				3		1			
	生命高分子化学Ⅰ	3	2				1					
	生命高分子化学Ⅱ	3		2			1					
	高分子物理学Ⅱ	3		2		1						
	合成高分子化学Ⅱ	3		2		1						
	高分子工業化学	3		2		1						
	化学工学	3		2		1						
	群論とスペクトル	3		2		1						
	分子集合化学	3		2		1						
	光・電子機能化学	3		2			1					
	ファイバー機能工学	3		2		1						
	生物資源化学	3		2			1					
	医用高分子機能学	3		2					1			
	卒業研究Ⅰ	4	5			5	8			1	平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
	卒業研究Ⅱ	4	5			5	8			1	平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
機能高分子学特別演習Ⅰ	4	1			5	8			1	平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)		
機能高分子学特別演習Ⅱ	4	1			5	8			1	平成21年度から未補充のため(21) 平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)		

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
52	34	0	86	52	34	0	86	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 機能高分子学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
8	5		1	14		5	8		0	13		
(5)	(8)	()	(1)	(14)	()	[Δ3]	[3]	[]	[Δ1]	[Δ1]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：Δ1）

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 バイオエンジニアリング課程

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は，平成19年度開設の場合（平成22年度までの4年間）ですが，開設年度に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し，5年以上の場合には，欄を設けてください。）
 3 定員を変更した場合は，備考欄に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 バイオエンジニアリング課程 学士（工学）	4年	25人	3年次 1人	102人	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員超過率	備考
A	入学定員	()人	(-)人 75	(-)人 75	()人	1.06倍	
	志願者数	()	(-)326	(-)275	()		
	受験者数	()	(-)224	(-)186	()		
	合格者数	()	(-)87	(-)90	()		
B	入学者数	()	(-)83	(-)77	()		
	入学定員超過率 B/A	()	(-)1.1	(-)1.02	()		

※バイオエンジニアリング課程・生物機能科学課程・生物資源・環境科学課程は，応用生物学系として募集しています。

- (注) 1 () 内には，編入学の状況について外数で記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，(())書きとするなどし，その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については，小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで記入し，平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
1年次		[]	[2] 85	[0] 78	[]	
2年次		[]	[-]	[2] 84	[]	
3年次		[]	[-]	[-]	[]	
4年次		[]	[-]	[-]	[]	
計		[]	[-] 85	[-] 162	[]	

- (注) 1 [] 内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
(主な退学理由)			
平成20年度	計 0 [0]	計 120 [2]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 35人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 197 [2]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 35人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 77人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 バイオエンジニアリング課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養科目	(A. 環境と人間)										Aの中から2単位選択必修
		環境の構造と動態	1	2								
		環境と社会	1	2								
		環境と技術	1	2								
		(B. 精神と文化)										
		思想と表現	1	2								
		言語と文化の諸相	1	2								
		(C. 世界と地域)										
		国際社会の構造と動態	1	2								
		日本社会の構造と動態	1	2								
		歴史と現代社会	1	2								
		(D. 生命と物質)										
		人間の生と行動	1	2								
		動物と植物	1	2								
		物質の構造と動態	1	2								
地球と宇宙	1	2										
(E. 知の継承と発展)												
人文・社会科学の世界	1	2										
数理の世界	1	2										
学際と先端の科学・技術	1	2										
基礎科目	外国語	英語	1	4								
		英語	2	4								
	健康科学	キャンパスライフと健康	1	1								
		新入生ゼミナール	1	2		4	2				平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21)	
	基礎科学科目	微分積分学	1	2								
		線形代数学	1	2								
		物理学(力学)	1	2	2							
化学		1	2	2								
	生物学	1	2	2								
	地学概論	1	2	2								
事情	日本語・日本	日本語	1	6							留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
		日本事情	1	12								
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2			+	+			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		安全教育	2	1					+		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		技術者倫理	3	1								
		ビジネスマネジメント	3	2								
		インターンシップ	3・4	1		1						
		放射線の基礎知識	4	1								
		MOT論Ⅰ	4	2								
		MOT論Ⅱ	4	2								

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	系 共 通 科 目	環境生物科学	3	2			1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 平成21年度に補充のため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21) 教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21) 平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成21年度に補充のため(21)
		基礎生化学	1	2								
		工学のための生物学概論	1	2								
		基礎細胞生物学	2	2								
		基礎分子生物学	2	2								
		基礎有機化学	2	2								
		応用数学	2	2								
		基礎物理学	2	2				2				
		応用統計学	2	2								
		情報科学演習	2	1					+	+		
		応用生物学系ゼミナール	2	1				4	2			
		化学基礎実験	2	1				3			2	
		生物科学基礎実験	2	1								
		物理学基礎実験	2	1					1			
		生化学Ⅰ	2		2							
		生化学Ⅱ	2		2							
		有機化学Ⅰ	2		2							
		有機化学Ⅱ	2		2							
		分析化学	2		2							
		物理化学	2		2							
		微生物学	2		2							
		遺伝学	2		2							
		昆虫科学	2		2							
		バイオマス資源論	2		2							
		生態学	2		2							
		健康福祉工学	2		2			2				
		生体計測	2		2							
		バイオメティクス	2		2			1				
		バイオロボティクス	2		2			1		+		
		バイオインフォマティクス	2		2				1		+	
生物機能形態学	2		1									
応用解析学	2		2			1						
作文・プレゼンテーション演習	3	1										
科学英語	3	2										
ボランティア活動	3・4			1								
応用生物特別講義	3・4			1								
課 程 別 科 目	一 般 力 学	一般力学	3	2			2					
		電子回路	3	2								
		設計工学	3	2				1				
		設計製図	3	2				1	1			
		情報処理基礎	3		2					1		
		バイオメカトロニクス	3		2			1				
		情報システム工学	3		2							
		生体材料工学	3		2							
		生体情報工学	3		2			1		1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 科目	課程 別 科目	生物流体工学	3		2							平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21) 平成21年度に教員が昇進したため(21) 平成20年度から教員が未補充のため(平成23年度に補充予定)(21)
		動物運動生理学	3		2							
		脳神経生理学	3		2		1					
		材料力学	3		2							
		生物制御工学	3		2							
		バイオエンジニアリング実験	3	2			3		1	2		
		卒業研究	4	6			4	2	4	2		
輪講	4	4			4	2	4	2				

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
34	51	3	88	34	51	3	88	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 バイオエンジニアリング課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	1	1	2	8		4	2	0	0	6		
(4)	()	(1)	()	(5)	()	[0]	[1]	[Δ1]	[Δ2]	[Δ2]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：Δ1)

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 生物機能科学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 生物機能科学課程 学士(工学)	4年	25人	3年次 1人	102人	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員超過率	備考
A	入学定員	()人	(-)人 75	(-)人 75	()人	1.06倍	
	志願者数	()	(-)326	(-)275	()		
	受験者数	()	(-)224	(-)186	()		
	合格者数	()	(-)87	(-)90	()		
B	入学者数	()	(-)83	(-)77	()		
	入学定員超過率 B/A	()	(-)1.1	(-)1.02	()		

※バイオエンジニアリング課程・生物機能科学課程・生物資源・環境科学課程は, 応用生物学系として募集しています。

- (注) 1 ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
1年次		[]	[2] 85	[0] 78	[]	
2年次		[]	[-]	[2] 84	[]	
3年次		[]	[-]	[-]	[]	
4年次		[]	[-]	[-]	[]	
計		[]	[-] 85	[-] 162	[]	

- (注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 0 [0]	計 120 [2]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 35人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 197 [2]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 35人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 77人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 生物機能科学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	教養科目	(A. 環境と人間)										Aの中から2単位選択必修
		環境の構造と動態	1	2								
		環境と社会	1	2								
		環境と技術	1	2								
		(B. 精神と文化)										
		思想と表現	1	2								
		言語と文化の諸相	1	2								
		(C. 世界と地域)										
		国際社会の構造と動態	1	2								
		日本社会の構造と動態	1	2								
		歴史と現代社会	1	2								
		(D. 生命と物質)										
		人間の生と行動	1	2								
		動物と植物	1	2	2							
		物質の構造と動態	1	2								
		地球と宇宙	1	2								
(E. 知の継承と発展)												
人文・社会科学の世界	1	2										
数理の世界	1	2										
学際と先端の科学・技術	1	2										
基礎科目	外国語科目	英語	1	4								
		英語	2	4								
	保健科学科目	キャンパスライフと健康	1	1								
		新入生ゼミナール	1	2			5 4	3 1	1 3		平成20年度、平成21年度に昇進したため(21)	
	基礎科学科目	微分積分学	1	2								
		線形代数学	1	2	2							
物理学(力学)		1	2	2								
化学		1	2	2								
	生物学	1	2	2								
	地学概論	1	2	2								
事情	日本語・日本事情科目	日本語	1	6							留学生対象:14単位までを教養科目に振替可	
		日本事情	1	12								
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2			1	1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		安全教育	2	1			1					
		技術者倫理	3	1								
		ビジネスマネジメント	3	2								
		インターンシップ	3・4	1			1					
		放射線の基礎知識	4	1								
		MOT論I	4	2								
		MOT論II	4	2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	系 共通 科目	環境生物科学	3	2			2					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
		基礎生化学	1	2			2						
		工学のための生物学概論	1	2			1						
		基礎細胞生物学	2	2			1						
		基礎分子生物学	2	2									
		基礎有機化学	2	2			1			1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		応用数学	2	2									
		基礎物理学	2	2									
		応用統計学	2	2				1					
		情報科学演習	2	1				1					
		応用生物学系ゼミナール	2	1			5	3		1			教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		化学基礎実験	2	1				1			1		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		生物科学基礎実験	2	1							2		教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		物理学基礎実験	2	1									
		生化学Ⅰ	2		2			1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
		生化学Ⅱ	2		2								
		有機化学Ⅰ	2		2			1					教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)
	有機化学Ⅱ	2		2									
	分析化学	2		2			1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)		
	物理化学	2		2						1	教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)		
	微生物学	2		2			1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)		
	遺伝学	2		2									
	昆虫科学	2		2									
	バイオマス資源論	2		2									
	生態学	2		2									
	健康福祉工学	2		2									
	生体計測	2		2									
	バイオミメティクス	2		2									
	バイオロボティクス	2		2									
	バイオインフォマティクス	2		2									
	生物機能形態学	2		1									
	応用解析学	2		2									
作文・プレゼンテーション演習	3	1				1			1				
科学英語	3	2				2			1				
ボランティア活動	3・4			1									
応用生物特別講義	3・4			1									
課程 別 科目	遺伝子工学	3	2			1			1				
	ゲノム生物学	3	2										
	細胞工学	3		2		1							
	酵素・タンパク質工学	3		2									
	食品工学	3		2		1			1				
	栄養機能科学	3		2									
	動物生理機能学	3		2		1							
	生体材料工学	3		2									
生体情報工学	3		2										

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 科目	課程 別 科目	食品加工学	3		2							
		微生物機能開発工学	3		1							
		植物分子生理学	3		2							
		発生生物学	3		2			1				
		代謝反応工学	3		1							
		糖鎖科学	3		1		1					
		天然物化学	3		1					1		
		機能性食品学	3		1		1					
		免疫科学	3		1							
		遺伝子工学・分子生物学実験	3	1								
		細胞工学実験	3	1			2					
		卒業研究	4	6			5	3			1	平成20年度、平成21年度に 昇進したため(21)
		輪講	4	4			4	4			3	平成20年度、平成21年度に 昇進したため(21)

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
33	57	3	93	33	57	3	93	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

<繊維学部 生物機能科学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	1		3	8		5	3		1	9		
(4)	(3)	(1)	(2)	(10)	()	[1]	[2]	[]	[Δ2]	[1]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：Δ1）

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

信州大学 繊維学部 生物資源・環境科学課程

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成21年5月1日現在

(4) 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は，平成19年度開設の場合（平成22年度までの4年間）ですが，開設年度に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し，5年以上の場合には，欄を設けてください。）
 3 定員を変更した場合は，備考欄に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
繊維学部 生物資源・環境 科学課程 学士（農学）	4年	25人	3年次 1人	102人	

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	()人	(-)人 75	(-)人 75	()人	1.06倍	
	志願者数	()	(-)326	(-)275	()		
	受験者数	()	(-)224	(-)186	()		
	合格者数	()	(-)87	(-)90	()		
B	入学者数	()	(-)83	(-)77	()		
	入学定員超過率 B/A	()	(-)1.1	(-)1.02	()		

※バイオエンジニアリング課程・生物機能科学課程・生物資源・環境科学課程は，応用生物学系として募集しています。

- (注) 1 () 内には，編入学の状況について外数で記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，(())書きとするなどし，その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については，小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位まで記入し，平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
1年次		[]	[2] 85	[0] 78	[]	
2年次		[]	[-]	[2] 84	[]	
3年次		[]	[-]	[-]	[]	
4年次		[]	[-]	[-]	[]	
計		[]	[-] 85	[-] 162	[]	

- (注) 1 [] 内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 0 [0]	計 120 [2]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 35人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 197 [2]	[0%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 35人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 77人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<繊維学部 生物資源・環境科学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	(A. 環境と人間)											Aの中から2単位選択必修
	環境の構造と動態	1		2								
	環境と社会	1		2								
	環境と技術	1		2								
	(B. 精神と文化)											
	思想と表現	1		2								
	言語と文化の諸相	1		2								
	(C. 世界と地域)											
	国際社会の構造と動態	1		2								
	日本社会の構造と動態	1		2								
	歴史と現代社会	1		2								
	(D. 生命と物質)											
	人間の生と行動	1		2								
	動物と植物	1	2									
	物質の構造と動態	1		2								
	地球と宇宙	1		2								
(E. 知の継承と発展)												
人文・社会科学の世界	1		2									
数理の世界	1		2									
学際と先端の科学・技術	1		2									
基礎科目	外国語科目	英語	1	4								
	英語	2	4									
	健康科学科目	キャンパスライフと健康	1	1								
	新入生ゼミナール	1	2		5 6	6 4		1 2		平成21年度に教員が昇進したため(21)		
	基礎科学科目	微分積分学	1	2								
		線形代数	1	2								
		物理学(力学)	1	2								
		化学	1	2	2							
		生物学	1	2	2							
	地学概論	1	2									
新日本語・日本	日本語	1	6							留学生対象:14単位までを教養科目に振替可		
	日本事情	1	12									
専門科目	学部共通科目	繊維科学の基礎	1	2		1	1					
		安全教育	2	1		1						
		技術者倫理	3	1								
		ビジネスマネジメント	3	2								
		インターンシップ	3-4		1	1	1					
	放射線の基礎知識	4	1							教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)		
	MOT論I	4	2									
	MOT論II	4	2									
	系共通科目	環境生物学	3	2			1					
		基礎生化学	1	2			1				教育課程の充実を図るため平成20年度から教員を変更したため(21)	
工学のための生物学概論		1	2									
基礎細胞生物学		2	2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	系 共 通 科 目	基礎分子生物学	2	2			4	1				平成21年度に教員が昇進したため(21)
		基礎有機化学	2	2								
		応用数学	2	2								
		基礎物理学	2	2								
		応用統計学	2	2								
		情報科学演習	2	1								
		応用生物学系ゼミナール	2	1			5	6		1		平成21年度に教員が昇進したため(21)
		化学基礎実験	2	1				1		2		平成21年度に教員が昇進したため(21)
		生物科学基礎実験	2	1						1		平成21年度に教員が昇進したため(21)
		物理学基礎実験	2	1								
		生化学Ⅰ	2		2							
		生化学Ⅱ	2		2							
		有機化学Ⅰ	2		2							
		有機化学Ⅱ	2		2							
		分析化学	2		2		4	1				平成21年度に教員が昇進したため(21)
		物理化学	2		2			4				平成21年度に教員が昇進したため(21)
		微生物学	2		2				1			平成21年度に教員が昇進したため(21)
		遺伝学	2		2		4					平成21年度に教員が昇進したため(21)
	昆虫科学	2		2		2		1			平成21年度に教員が昇進したため(21)	
	バイオマス資源論	2		2							平成21年度に教員が昇進したため(21)	
	生態学	2		2		1						
	健康福祉工学	2		2								
	生体計測	2		2								
	バイオミメティクス	2		2								
	バイオリボティクス	2		2								
	バイオインフォマティクス	2		2				1			平成21年度に教員が昇進したため(21)	
	生物機能形態学	2		1								
	応用解析学	2		2								
	作文・プレゼンテーション演習	3	1									
	科学英語	3	2									
	ボランティア活動	3・4			1	1	1					
	応用生物特別講義	3・4			1	1						
課 程 別 科 目	バイオ繊維科学	3	2			1			2			
	水圏・土壌環境学	3		2		1	1					
	遺伝子工学	3		2								
	ゲノム生物学	3	2									
	生物資源循環学	3		2		2	1					
	繊維昆虫利用学	3		2		1						
	環境分析学	3		2			1					
	バイオマス材料学	3		2								
	環境水質学	3		2		1						
	食品資源学	3	2									
	環境微生物学	3	2				1					
	環境化学	3		2			1					
	昆虫資源工学	3		1		1			1			
	微生物機能開発工学	3		1			1					
環境保全環境デザイン	3		2		2	1						
環境倫理・環境アセスメント論	3		1									

科目 区分	授業科目の名称	配当年 次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 科目	生物資源・環境科学概論	3	2			1						
	環境汚染防止論	3		1			1					
	環境応答学	3		1		1						
	環境動物学	3		1		1						
	フィールド科学実習	3		1								
	環境科学実験	3	1				2					
	資源生物利用学実験	3	1			2			1			
	卒業研究	4	6			5	6					平成21年度に教員が昇進したため(21)
	輪講	4	4			5	6					平成21年度に教員が昇進したため(21)

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
36	57	3	96	36	57	3	96	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

4 教員組織の状況

< 繊維学部 生物資源・環境科学課程 >

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	4		2	12		5	6		1	12		
(6)	(4)	()	(2)	(12)	()	[Δ1]	[2]	[]	[Δ1]	[0]	[]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：Δ1）